



やらまいか

クラブテーマ：新たなチャレンジ、さらなるレベルアップ

会長/柴田浩志 幹事/杉浦節子 会報委員会/吉田 悟・浅野 晋 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第9回 通算1540回 2018年9月11日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	8/21 修正出席率
		68名	27名	44.3%	87.3%

ゲスト：米山奨学生 フック君 ビジター：白井利明さん(豊川)

★会長あいさつ

柴田浩志会長



こんにちは。先週は台風のために例会を中止させて頂きました。前日に事務局とどうしようかと相談をしていま

した。前日が良い天気だったので「予定通り開催」と言ってしまうました。翌朝、これは無理だと思って急ぎよ中止の連絡をさせて頂きました。お弁当が無駄になってしまって申し訳なく思っています。当日だったので、連絡が行き届いてなくてご迷惑をお掛けした方もおみえになり、大変申し訳なく思っております。危機管理が大切だと言われますが、これぐらいなら大丈夫と思っていると、逃げ遅れる一人になるのかと反省を致しました。

雑誌広報委員長の熊澤さんには、やる気満々で準備をして頂いていたと思います。どこかの機会を担当例会をお願いしたいと思っております。

今年の日本はどうなってしまったかと思うぐらいに、台風で関西では大きな被害が出て、北海道で大きな地震が起きました。何十年も前から危ないと言われているこの地域は、微動打なくて他の地域で大きな地震や大変な水害が起っています。この先の日本はどうなるのか心配になってしまいます。

日本は昔から、京都が応仁の乱で丸焼けになろうが、関東大震災で丸焼けになろうが、第二次世界大戦で空襲の被害があろうが、そ

れ以上に立派に立ち直ると言うことで世界からも日本は称賛をされています。

7月の例会の時に西日本の豪雨被害の義援金のお願いをして、募金箱を廻すのを忘れましたが、クラブの予備費からは一人当たり1,000円を地区に寄付をさせて頂いております。今回も義援金の要請があると思いますので、その節には積極的にご支援のご協力をよろしくお願い致します。

★幹事報告

杉浦節子幹事

例会臨時変更のお知らせ

ロータリー財団「ブレスしあわせの呼吸」ポリオサイバーの実話 9/7 全国ロードショーのご案内



★委員会報告

雑誌広報委員会 (熊澤委員長)
ロータリーの友 9月号紹介



私は、昭和 38 年に香川県の高松市で生まれました。高松は、お盆と正月の年に 2 回は帰っていますが、うどんの非常に美味しいところです。さぬきうどんは、この辺りのうどんとは違うコシのあるうどんです。関西の人から言わせると噛むのが大変だから嫌だと言う方もいます。高松の人は、うどんを喉で食べると言ひまして、噛まずに喉に流し込む感じで喉越しを味わうようです。私はその域に達してなくて噛んで食べますが、非常にうまいと思っています。高松では、朝の 6 時からうどん屋さんが開いているところもあり、朝からうどん、昼もうどん、夜もうどんで、うどん文化が根付いています。喫茶店にもうどんのメニューがあり、召し上がれます。

私の仕事のスタートは、日本橋の兜町支店からです。関東、関西、九州、北陸など、転勤を繰り返しています。行く先々で食べる麺類は、その土地その土地で違いがありますが、どこも美味しく楽しみにしています。今は、味噌煮込みうどんに凄くハマっています。やはり赤味噌が旨くないとダメだと思っています。

現在、社名は東海東京証券ですが、豊川支店は、元々は丸万証券の支店でした。東海証券と丸万証券が一緒になって、東海丸万証券になりました。東海丸万証券と私が入社した東京証券が一緒になって東海東京証券になりました。豊川支店のお客様で、いまだに「丸万さん」と言って親しくして頂く方が非常に多いです。今の支店は、昭和 48 年に豊橋信用金庫さんの後に丸万証券の支店として入りました。実は、この 10 月 1 日に移店します。姫街道沿いの豊川中央通りビル 2 階に変わりますので、よろしくお願ひします。

現在の支店数は 65 店舗あります。65 店舗のうち 42 店舗がこの東海地区にあります。東海地区でしっかりと、他の証券会社にはないサービスを提供し、地域に貢献することを目指しています。前任の吉田が、豊川宝飯 RC にお世話になっている時に、職場例会で名古屋のオルクドールをご利用して頂いたと言う話を伺っています。特別なサービスの一つとしてオルクドールのお客様にはサロンで最高のおもてなしをご提供させて頂いております。また昨年、高木証券を子会社化し、現在 12 店舗あります。その他に、地方銀行さんと提携証券を作っています。横浜銀行と浜銀 TT 証券、大阪の池田泉州銀行と池田泉州 TT 証券、北陸の北陸銀行とほくほく TT 証券、九州の西日本シティ銀行と西日本シティ TT 証券、山口県の山口銀行とワイエム証券です。2019 年度には岐阜の十六銀行と証券会社を設立する予定です。提携をした店は全部で 76 店舗あります。東海東京証券、高木証券、提携の銀行の店を合わせると 150 店舗を超えます。最大手の野村証券さんも支店数が 150 店舗以上ありますので、だいたい同じぐらいの規模になって来ているという状況です。

昭和 60 年に入社しましたが、当時、日経平均株価が 12,000 円ぐらいでした。その 4 年後にはバブルの頂点の 38,915 円まで株価が駆け上がりました。何が何だか分からないうちに、どんどん株価が上がるという時代がありました。その後もバブルの余韻で株式市場は活況を呈していました。私は個人営業をずっとしていましたが、投機的な投資をするお客様もたくさんいて、何度も同じような場面で大きな損をすることを繰り返していました。営業マンも同じように間違えて、底値で売ってしまったり、高値掴みをしてしまったりとか、失敗を何度も何度も繰り返してきた経験があります。相場が強い時に、売って利益を確定しませんかと言って売って頂いた途端にどんどん上がっていったこともあり、その逆なこともありました。

最近、行動経済学のプロスペクト理論が注目されています。投資と心理学をミックスしたような話です。ここでいくつか質問します。お金を上げますと言われて、①無条件で 100 万円 ②コイン投げて表が出たら 200 万で裏が出たらあげません。どちらを選びますか？ということですが、圧倒的に①を選ぶ方が多いです。

もう一つの質問です。あなたが抱える 200 万円の借金、次の条件で軽減をします。①無条件で 100 万円減らす ②コイン投げて表が出たら借金はチャラにして裏が出たら 200 万円の借金はそのままです。どちらを選びますか?という質問で、この場合は②を多くの人を選びます。この質問の期待値というのは、どちらも同じなのですが、人間の心理と言うのは、利益がもらえる時には早く確定させたいという心理が働いて、損は出来る限り回避したいと心理が働いているので、このような選択になるようです。損失を抱えているとイチかバチかで損失がゼロになる方を選ぶ結果になっています。

もう一つ質問があります。くじが引けます。①90 万円もらえます。確率は 100%です。 ②100 万円もらえます。確率は 90%です。 どちらを選びますか?という質問です。これも期待値は同じですが①を選びます。

もう一つ質問です。①ゲームに参加して、コインの表が出ると 100 万円もらえて、裏が出ると 50 万円失います。 ②ゲームに参加しないと 20 万円もらえます。どちらを選びますか?という質問です。これも多くの方がノーリスクで②を選びます。この期待値を計算すると、①は 25 万円、②は 20 万円になります。期待値は①の方が高いですが、損をする可能性を避けたいので②を選んでしまうという心理が働いてしまいます。

投資にあてはめると、持っている株が 10 万円儲かっていたが、その後株価が値下がり、今売ると 6 万円の儲けしかないという場合、売りにくくなります。その後、株価が下がって含み損になった場合、急激に苦痛を感じます。それ以上に下がると、今度は麻痺してきます。損をしているという感覚が麻痺して、もうどうでもよくなってしまいます。これを塩漬けと言います。利益が乗っているところでは、早く利益を確定させたい気持ちが強くなり、損が膨らんで来ている時には、リスクはあるけど危険な賭けに出ると言う動きになってきます。損失回避のため、ロスカットが遅れたり、買った株式が値下がりし、ナンピン買いのため追加購入したり、結果的に損失を拡大させてしまうことが良くあります。人間は、損をするということには、儲けよりも強く感じると言われています。損は、儲けの 2 倍から 2.5 倍大きく感じる言われています。その結果、人は無意識のうちに合理的で

ない感情が働いてしまうと言う事を知っておくだけでも良いのではないかと思います。

先週は台風の 21 号の上陸、北海道の地震、6 月は大阪の地震、7 月は西日本の豪雨、夏は連日 38 度以上の猛暑など、日本列島が経験したことがない状況でした。日本人は、災害をずっと繰り返し経験してきたところに暮らしているので、自然の力には逆らえないと考える人たちが多いです。ヨーロッパの人たちは、人間の力でどうにかなると考える人が多いようです。相場も、一寸先は分かりません。相場の動きは、人の力で及ばないものだと考えます。相場に対してどう対応したら良いか考えると、心理的なことで行動が左右されない様に行動のルールを作っておくことです。それは、簡単にいうと積立て投資です。リーマンショックなどの危機的な状況になっても、勝手に天引きされて積み立てられます。買いたくないとか売りたいという心理が働きませんので、投資効果も比較的安定してきます。何かルールを持って買うことも良いと思います。例えば月初めの大安の日に投資を定期的に継続していくなどのルールを明確にしていくと言うのもリスクに対応する方法ではないかと思えます。

人は利益を得る場面では、確実に手にすることを優先し、損失を被る場面では、最大限に回避する方を優先する傾向があることを理解し、いかに損を小さく、利を大きくするよう持って行くかが勝負の分かれ目です。何か私も皆さんのお役にたてる機会があればと思っております。今後ともよろしくお願ひします。本日はありがとうございました。

★ニコニコボックス

白井利明さん	メーキャップに來ました
杉村建二会員	本日スピーチをします
夏目雅康会員	長期お休みのお詫び
加藤雅美会員	開店のお花の御礼
原田雄二会員	誕生日を祝って頂き
林 博宣会員	〃
伊藤和典会員	〃
横田 長会員	結婚記念日を祝って頂き
山本博史会員	事業所創業を祝って頂き
小田伊佐浩会員	〃
樺山修一会員	〃
浅野 晋会員	入会記念日を祝って頂き

会報担当：吉田 悟会員・浅野 晋会員